



事務連絡
令和3年11月24日

都道府県
各 保健所設置市 衛生主管部（局） 御中
特別区

厚生労働省医政局地域医療計画課
厚生労働省健康局結核感染症課

医療施設等における感染拡大防止に留意した面会の事例について

医療施設等における新型コロナウイルス感染症対策については、「医療施設等における感染拡大防止のための留意点について（その2）」（令和2年10月15日付け事務連絡）でお示ししているところです。

このうち、医療機関等における面会については、「感染経路の遮断という観点から、感染の拡大状況等を踏まえ、必要な場合には一定の制限を設けることや、面会者に対して、体温を計測してもらい、発熱が認められる場合には面会を断るといった対応を検討すること。また、面会のやり方としてオンライン面会の実施等も考えられるので、検討すること。」としております。

今般、「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」（令和3年11月19日新型コロナウイルス感染症対策本部決定）が決定され、面会については、面会者からの感染を防ぐことと、患者や利用者、家族のQOLとを考慮することとし、具体的には、地域における発生状況等も踏まえるとともに、患者や利用者、面会者等の体調やワクチン接種歴、検査結果等も考慮し、対面での面会を含めた対応を検討すること、との方針が示されました。

これを踏まえ、ワクチン接種歴や検査結果等を考慮した面会や付き添いの事例について、下記のとおりお示しします。

各衛生主管部局におかれましては、内容を御了知の上、管内医療機関への周知を行っていただきますようお願いいたします。

また、社会福祉施設等における面会等の実施については「社会福祉施設等における面会等の実施にあたっての留意点について」（令和3年11月24日付け厚生労働省健康局結核感染症課ほか事務連絡）を参照いただくようお願いいたします。

記

1 医療機関等における面会について

面会については、地域における感染の拡大状況や入院患者の状況等のほか、患者及び面会者の体調やワクチン接種歴、検査結果等を総合的に考慮した上で、面会実施の方法について各医療機関で検討すること。面会実施の際には、引き続き感染防止対策を行うべきであり、その方法については2の院内感染対策に留意した面会の事例も参考とされたい。

2 院内感染対策に留意した面会の事例について

ワクチン接種歴や検査結果の確認や面会室のパーティションの設置等により面会や付き添いを実施している医療機関の事例を、厚生労働科学研究「新型コロナウイルス感染症に対する院内および施設内感染対策の確立に向けた研究」(研究代表者 東北医科薬科大学 賀来満夫)において収集し、研究班HP(※1)にて別添の資料を公開しているので、参考とされたい。

(※1) 院内感染対策に留意した面会の事例

http://www.tohoku-icnet.ac/covid-19/mhlw-wg/division/medical_institution.html

(本HPにおいては、別添の資料以外にも院内感染対策に関する各種情報を適宜提供、更新している。)

3 その他医療機関における感染防止対策について

医療機関における院内感染対策については、厚生労働省HPの医療機関向け情報のページ(※2)で情報提供しており、各種ガイドラインや感染対策の講習動画等も掲載しているので、参考とされたい。

(※2) 厚生労働省 医療機関向け情報(治療ガイドライン、臨床研究など)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00111.html

院内感染対策に留意した面会の事例①

〈アクリル板で仕切った面会室を利用する例〉

1) 条件

- ・家族のみ1組2人まで、15分以内
- ・月曜日～日曜日の面会時間に1日5枠まで
- ・予約制（電話）

2) 面会までの手順

- ・受付で手指消毒とマスク装着を確認。検温と下記の問診票による問診を実施し健康状態を確認して面会許可。
- ・面会入室前に再度手指消毒

新型コロナウイルス感染症に関する問診票

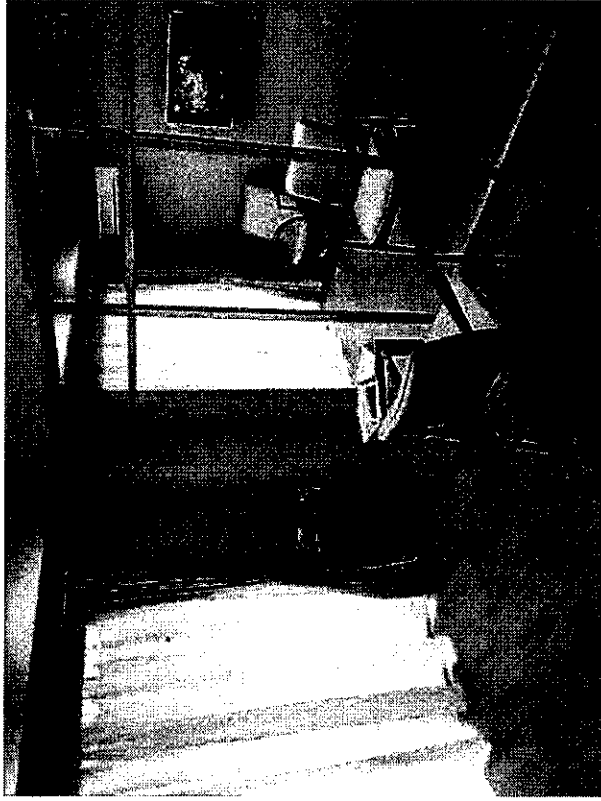
	質問	答え	
		はい	いいえ
1	2週間以内に、新型コロナウイルス感染症発症者、または疑わしい症状がある人と一緒にいた	はい	いいえ
2	2週間以内に、国外、都内外に関わらず、3密（換気の悪い密閉空間、多くの人の密集する場所、家族以外での近距離での会話）の機会があった	はい	いいえ
3	37.0度以上である 来院時の体温（℃）	はい	いいえ
4	風邪のような症状（だるさ・喉の痛み・咳・痰・くしゃみが出る）がある	はい	いいえ
5	味覚・嗅覚が鈍い	はい	いいえ
6	吐き気・嘔吐・下痢・腹痛などの消化器症状がある	はい	いいえ

上記の項目に1つでもあてはまる（「はい」と回答の）場合、面会は出来かねますのでご了承ください。

3) 面会の工夫

- ・アクリル板で仕切った面会室で面会を行う。

〈面会室〉



※面会時は常にマスクを着用し、飲食は禁止
常時換気する。

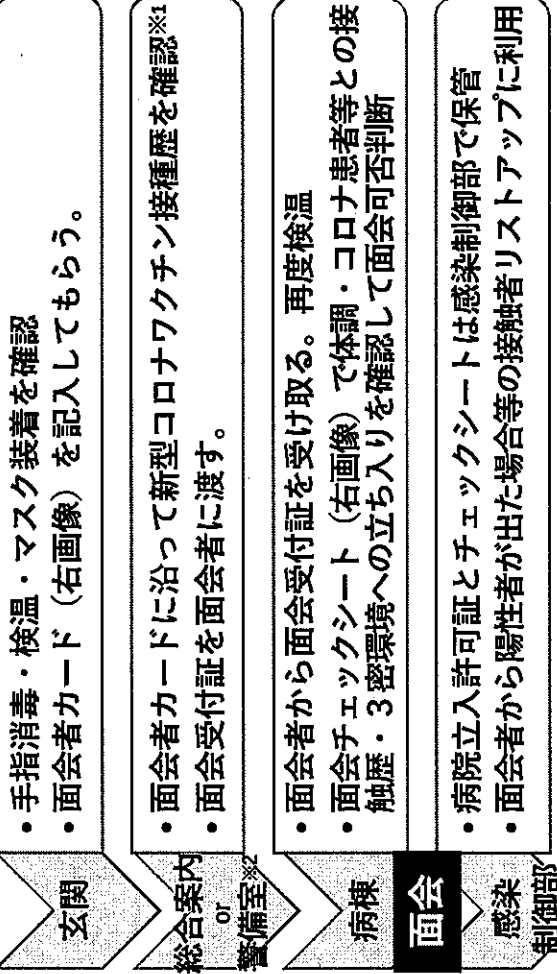
院内感染対策に留意した面会の事例②

〈ワクチン接種歴を参考とする例〉

1) 条件

- ・成人の近親者または同居人1名のみ、15分程度、予約不要
 - ・原則として新型コロナウイルスワクチンを2回接種し、2回目接種後2週間以上経過していること。
 - ・面会場所：個室、リカバールーム、患者ロビー
- ※大部屋患者は患者ロビーでのみ面会可能

2) 面会までの手順



- ・手指消毒・検温・マスク装着を確認
- ・面会者カード（右画像）を記入してもらう。

- ・面会者カードに沿って新型コロナウイルスワクチン接種歴を確認※1
- ・面会受付証を面会者に渡す。

- ・面会者から面会受付証を受け取る。再度検温
- ・面会者チェックシート（右画像）で体調・コロナ患者等との接触歴・3密環境への立ち入りを確認して面会可否判断

- ・病院立入許可証とチェックシートは感染制御部で保管
- ・面会者から陽性者が出た場合等の接触者リストアップに利用

※1) 接種記録書の確認が望ましいが自己申告でも可としている
 ※2) 休日や夜間帯は警備室

3) 面会の工夫

- 面会者カード
 (記入時に氏名、続柄、病棟、ワクチン接種歴、体温を確認)
 面会者カード

受付日時	月	日	午前・午後	時	分	受付
患者氏名	面会者氏名(代表者)		続柄	面会者数		
			家族	その他()	人	
種と敬称名を ○で記入して下さい	本籍	別居				
	港 5 6 7 8	海 2 3 (特設棟)	4 (トビタカ)	5 6 7		
	病棟 東西 南 北	病棟	所	北		
新型コロナウイルス接種	有 ()	回数(接種)	年	月	日	度

- 面会時チェックシート
 (1項目でも「はい」がある場合は面会できない)

1) 過去10日以内に37.5℃以上の発熱がありましたか？	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
2) 過去10日以内にどの痛み、鼻水、咳のいづれかがありましたか？	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
3) 過去10日以内に匂いや味がわかりにくい症状はありましたか？	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
4) 現在、新型コロナウイルス感染症の検査結果をまわっている、または、診断されている。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
5) 過去14日以内に新型コロナウイルス感染症者と接触しましたか？	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
6) 発熱や呼吸器症状のある方、インフルエンザなどの診断を受けている方と接触しましたか？	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
7) 14日以内に家内・外に不特定多数の接触がありましたか？ (地域の悪い悪臭空間、多くの人が密集する場所、近距離でのマスクなしでの密接な接触)	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
8) 14日以内に海外渡航、海外滞在はありましたか？	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ

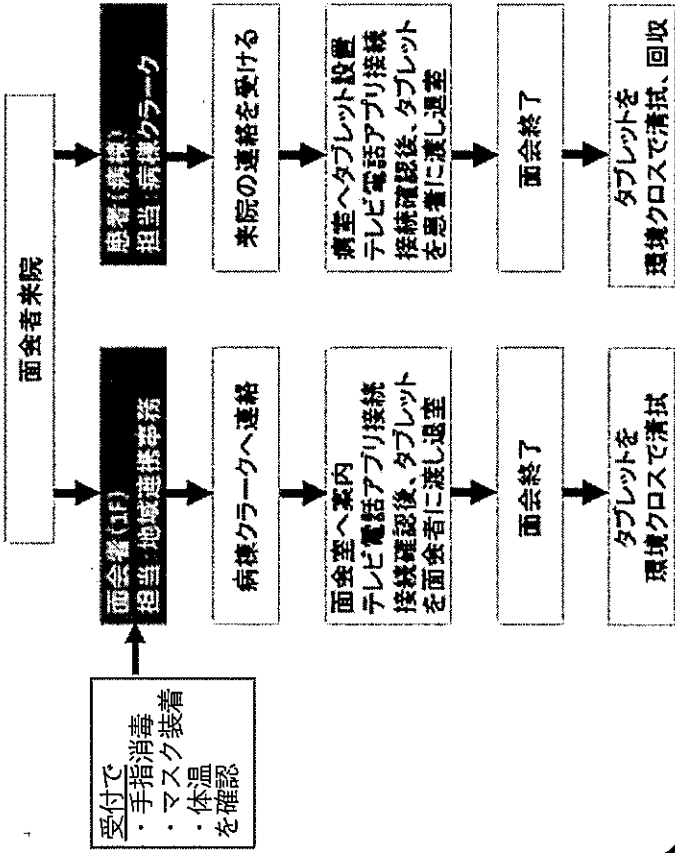
院内感染対策に留意した面会の事例③ 〈タブレット端末を使ったオンライン面会の例〉

1) 条件

- ・スマートフォン等を持たず自己の端末でオンライン面会ができない患者の面会者が対象
- ・1組2人まで、15分以内、平日1日4枠まで（電話予約）

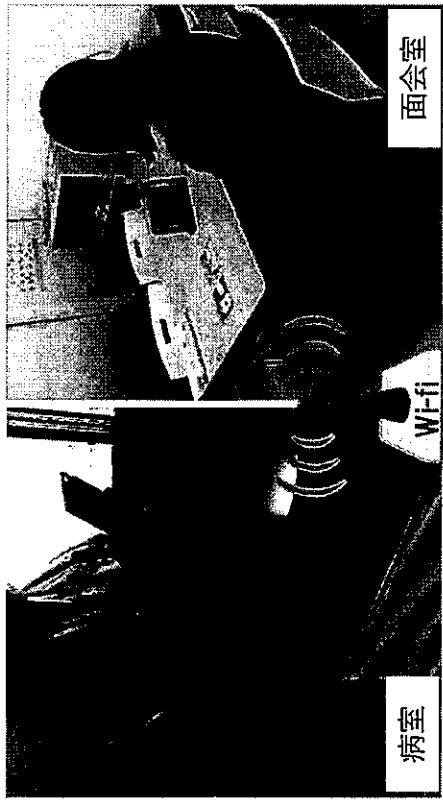
2) 面会までの手順

- ・面会者が直接来院し、院内の面会室の端末から患者の端末と接続してオンライン面会を行う。



3) 面会の工夫

〈面会のイメージ〉



- ・面会時は常にマスクを着用し、飲食は禁止
- ・タブレット端末は使用毎に消毒清拭を行う。
- ・面会室は常時開放換気とする。
- ・面会中は職員は病室・面会室から退室しプライバシーに配慮する。

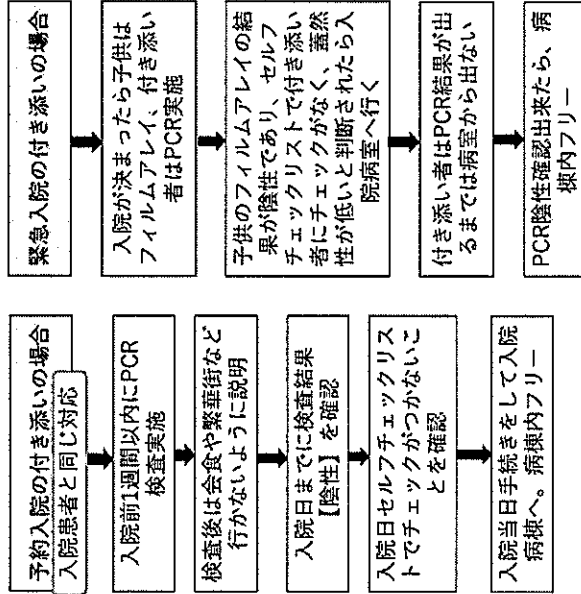
院内感染対策に留意した付き添いの事例④ 〈PCR検査を用いた小児科入院の付き添いの例〉

1) 条件

- ・原則1名での付き添い
- ・PCR検査を実施（自費）し、陰性を確認。

※ 付き添い者が変わる時は、再度PCR検査実施

2) 面会までの手順



手術室での麻酔導入時の付き添いは、サージカルマスクをして入室可。PCR不要。入室時に体温確認をする。

付き添い者の体調管理をしっかりと行い、記録しておく。

PCR陰性が確認されても、院内では必ずマスクを着用

3) 面会の工夫

- 新型コロナウイルスセルフチェックシート（1項目でも「はい」がある場合は病院内に入れない）

新型コロナウイルスのセルフチェックを

お願いします

院内では必ずマスクの着用をお願いします。
以下に当てはまるものがあれば、お近くのスタッフにお声掛けください

- 37度以上の発熱（もしくは解熱剤の服用）
- 数日以内の呼吸器症状・感冒症状（咳・咽頭痛など）
- 味覚・嗅覚の消失
- COVID-19 患者との2週間以内の接触
- 同居人の発熱・呼吸器症状
- 2週間以内の海外渡航歴
- 海外帰国者との接触
- 2週間以内にイベントやカラオケ、家族以外との食事会に参加
- 繁華街・歓楽街への頻繁な出入り
- 最近 COVID-19 の PCR 検査を受けた